

感覚運動医学講座 脳神経外科学

1. 領域構成教職員・在職期間

教授 准教授	菊田 健一郎 有島 英孝	平成21年4月－ 平成5年5月－平成6年3月、平成8年4月－平成12年1月、平成15年4月－（令和4年4月－現職）
講師	磯崎 誠	平成15年5月－平成17年3月、平成19年4月－平成21年8月、平成24年4月－平成27年3月、平成31年4月－（令和4年7月－現職）
助教	東野 芳史	平成19年4月－平成21年3月、平成21年4月－平成23年3月、平成26年4月－平成31年3月、令和4年4月－
助教	山内 貴寛	平成20年4月－平成22年3月、平成22年4月－平成23年12月、平成27年10月－平成28年3月、平成29年10月－（平成31年4月－現職）
助教	赤澤 愛弓	平成22年4月－平成24年3月、平成24年4月－平成27年3月、平成28年4月－平成30年3月、令和3年4月－
助教	木戸口 正宗	平成23年4月－平成25年3月、平成25年4月－平成26年3月、平成29年4月－平成30年3月、令和3年4月－
助教	四方 志昂	平成24年4月－平成26年3月、平成26年4月－平成27年3月、平成30年4月－平成31年3月、令和4年4月－
助教	川尻 智士	平成25年4月－平成27年3月、平成27年4月－平成28年3月、平成31年4月－令和2年3月、令和2年4月－令和2年7月、令和3年8月－

2. 研究概要

研究概要

【脳血管障害学】

- 1) 脳動脈瘤に対する鍵穴手術、覚醒手術の開発と効果の検証。
- 2) 傍鞍部動脈瘤に対する安全な直達手術法の確立。
- 3) 脳梗塞急性期における持続心電図モニタリングの至適継続期間の研究。
- 4) 急性期脳梗塞に対する血栓回収療法におけるASL (arterial spin labeling) 法を用いた予後予測の確立。
- 5) もやもや病バイパス術における遮断時間短縮のための新規ピンセットの開発。
- 6) PA髄腔内投与を用いたくも膜下出血後脳血管攣縮防止法の確立。
- 7) 福井県脳卒中連携バスを用いた脳卒中治療成績の均質化。

1) 脳動脈瘤に対する鍵穴手術、覚醒

【脳腫瘍学】

- 1) 5アミノレブリン酸 (ALA) 蛍光法を用いた検体確認。
- 2) 術中CTと手術ナビゲーションを統合した術中統合画像システムを用いた脳腫瘍摘出術。
- 3) 術中CTと手術ナビゲーションを統合した術中統合画像システムを用いた脳腫瘍摘出術。
- 4) 言語野および運動野の腫瘍性病変に対する覚醒下手術の有用性の検証。
- 5) 新WHO分類に準拠した遺伝子診断をすべての脳腫瘍に適用。

1) 悪性リンパ腫生検術における

【脊髄・脊髄疾患学】

- 1) 全脊髄腫瘍摘出術の確立。
- 2) 脳表へモジデリン沈着症、低髄圧症の診断治療の確立。
- 3) 手根管症候群の予後予測因子の検討。

1) MEP モニタリングを用いた安

キーワード

脳血管外科、頭蓋底外科、手術機器開発、脳血管内治療、150-gas PET、Arterial spin labeling、Endothelial progenitor cell、脳腫瘍外科学、脳腫瘍病理、脳腫瘍分子生物学、脊髄・脊髄

業績年の進捗状況

特色等

【脳血管障害学】微小脳血管疾患や頭蓋底疾患の治療には脳深部において0.1mm単位の超微細な顕微鏡手術（マイクロサージェリー）技術が要求されその習得は容易ではない。「愛と医術で人と社会を健やかに」の本学理念に乗り取りマイクロ物象実習、局所解剖実習、手術教科書作成、ロシア、カザフスタンを始めとする海外手術教育を行い、顕微鏡手術教育に関する研究を進めている。また、トランスレーショナルリサーチを推進する本学の理念に基づき、産学官連携研究として福井県の地場産業とともに新規手術器具の開発を行っている。先進画像と術中画像を組み合わせた手術時脳生理機能の変化を画像化し、安全な手術システムを構築している。高難易度脳血管手術についてはハイブリッド手術室を駆使し、脳血管撮影で開頭手術の完成度を術中に評価している。脳血管障害は高齢者に多く、その後遺症についても積極的な予防が必要である。予防医学的研究を見据えた脳血管老化についても脳手術標本を用いて研究を進め、さらに福井県脳卒中連携協議会とともに福井県の脳卒中データベースを構築しつつある。協議会を通して福井県の脳卒中医療の地域格差解消、均てん化を促進する研究を行っている。ライフサイクル医学の推進にも寄与するものと考えられる。

【脳腫瘍学】脳腫瘍は摘出程度と予後に相関があり、いかに合併症を少なくし最大の摘出を行うかが治療成績の向上で大事な点である。本学の脳腫瘍摘出において、術前に脳腫瘍の形態と退社を先進的MRIとPETで評価し、術中画像はCTを用い、同時に電気生理学的検査を行い安全な摘出を行っている。各モダリティを組み合わせるために必要な機器を新規に開発している。術中CTの導入は全国ですめられており、当院の先進的な取り組みは他施設からの参考とされている。電気生理学的モニターよりさらに詳細な神経機能評価のため、術中に覚醒させ患者に課題を行いながら手術を遂行している。覚醒下手術は高い麻酔技術、脳外科技術が必要で県内では当院のみ施行できる。頭蓋底解剖をAutopsy imagingを利用して明らかにし、さらに実患者のデータを3Dプリンターで術前に作製し、骨切除範囲の決定に役立てている。最新の電話治療や新規抗がん剤の全国治験に参加している。研究面では上記の脳腫瘍の病理研究に関して、多くの論文発表を行っている。

【脊髄・脊髄疾患学】脊髄・脊髄疾患において、MRI、CT、PET、血管造影など最新の診断機器、撮影パラメーターの決定と適正化を行っている。脊髄硬膜内へ細径内視鏡を導入し病変を確定している。脊髄硬膜の欠損を直視下に同定することに成功している。脊髄・脊髄疾患に対する外科治療に際しては、術中CT、術中電気生理学的モニタリング、脊髄固定インスツルメントを用い、治療効果および安全性をより高める手術システムを目指している。脊髄の血管障害のものはハイブリッド手術室で術中血管撮影も併用している。電気生理学的検査を含めた歩行解析システムを使用し、痙縮に対するITB療法およびNeurotomyの治療効果を解析し発表している。脳表へモジデリン沈着症における脊髄硬膜の欠損を脊髄内視鏡や選択的シエログラフィーを用いて調査し、論文発表を行っている。

本学の理念との関係

【脳血管障害学】「愛と医術で人と社会を健やかに」の本学理念に基づき、脳深部における0.1mm単位の超微細顕微鏡手術技術の教育に関する研究を行っている。トランスレーショナルリサーチとして福井県の地場産業と新規手術器具の開発を行っている。ライフサイクル医学の推進として脳血管老化についても脳手術標本を用いて研究を進め、さらに福井県脳卒中連携協議会とともに福井県の脳卒中データバンクを構築し福井県の脳卒中医療の地域格差解消、均てん化を促進する研究を行っている。

【脳腫瘍学】「最高・最新の治療を安心と信頼の下で」との本学医学部附属病院のスローガンの下、脳腫瘍治療は最新機器の開発、導入を進めている。世界標準の脳腫瘍分類に準拠するため、診断に分子生物学的手法を導入した。正確な診断を当院症例ならびに関連施設に提供している。脳腫瘍治療においては全国成績を上回る生存率をあきらかにした。更なる技術の向上と新規デバイスの開発を用いつつ放射線療法・化学療法に関しても関連他科と蜜に連携をとりながら最良の医療を提供している。今後も地域医療に貢献する。

【脊椎・脊髄疾患学】本学の「世界水準の研究を地域ひいては人類の安寧と繁栄のために」の理念のもと、脊椎・脊髄疾患の病態解明および本疾患に対する治療法に貢献しうることの研究を行っている。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2016～2021年分	2022年分	2016～2021年分	2022年分
和文原著論文	16	3	—	—
英文論文	ファーストオーサー	12	20.721(20.721)	8.332(8.332)
	コレスポンディングオーサー	5	2.066(2.066)	10.9(10.9)
	その他	9	20.775(18.121)	16.639(16.639)
	合計	21	41.496(38.842)	27.539(27.539)

(A) 著書・論文等**(1) 英文：著書等****a. 著書****b. 著書（分担執筆）****c. 編纂・編集・監修****(2) 英文：論文等****a. 原著論文（審査有）****2238042**

Tsukinowa Y, Isozaki M, Kikuta K: Short jump vein graft for the treatment of symptomatic Riles type 1A occlusion of common carotid artery: case report and review of literature, Acta Neurochir(Wien), 165(3), 637-642, 202303, DOI: 10.1007/s00701-022-05419-z. (症例報告), #2.816

2238043

Nishitani S, Isozaki M, Yao A, Higashino Y, Yamauchi T, Kidoguchi M, Kawajiri S, Tsunetoshi K, Neishi H, Imoto H, Arishima H, Kodera T, Fujisawa TX, Nomura S, Kikuta K, Shinozaki G, Tomoda A.: Cross-tissue correlations of genome-wide DNA methylation in Japanese live human brain and their blood, saliva, and buccal epithelial tissues., Transl. Psychiatr., 13(1), 72, 20230227, DOI: 10.1038/s41398-023-02370-0., #7.989

2238044

Hashimoto N, Kitai R, Fujita S, Yamauchi T, Isozaki M, Kikuta K: Single-Cell Analysis of Unidirectional Migration of Glioblastoma Cells Using a Fiber-Based Scaffold., ACS Appl Bio Mater, 6(2), 765-773, 20230220, DOI: 10.1021/acscabm.2c00958, #0.56

2238045

Takata K, Kimura H, Ishida S, Isozaki M, Higashino Y, Kikuta K, Okazawa H, Tsujikawa T: Assessment of Arterial Transit Time and Cerebrovascular Reactivity in Moyamoya Disease by Simultaneous PET/MRI, Diagnostics (Basel), 13(4), 756, 20230216, DOI: 10.3390/diagnostics13040756, #3.992

2238046

Kawajiri S, Kurokawa R, Shingo T: Redundant nerve root syndrome mimicking an intradural spinal cord tumor: A case report, Surg Neurol Int, 14, 19, 20230120, DOI: 10.25259/SNI_1150_2022. (症例報告), #2.7

2238047

Inoue T, Goto Y, Shitara S, Keswani R, Prasetya M, Arham A, Kikuta K, Radcliffe L, Friedman AH, Fukushima T: Indication for a skull base approach in microvascular decompression for hemifacial spasm, Acta Neurochir(Wien), 164(12), 3235-3246, 202212, DOI: 10.1007/s00701-022-05397-2., #2.816

2238048

Ueno A, Ikawa M, Maeda K, Tai K, Ito T, Shirafuji N, Yamamura O, Nakamoto Y, Hamano T: Persistent Severe Cerebral Edema with Neutrophil Infiltration Following Listeria Meningitis, Intern Med, 61(22), 3431-3434, 20221115, DOI: 10.2169/internalmedicine.8291-21 (症例報告), #1.282

2238049

R.Hagihara, H.Arishima, T.Yamauchi, S.Kawajiri, T.Ito, M.Fukushima, K.Kikuta: Ewing sarcoma with very late metastasis in the skull: a case report, J Med Case Rep, 16(1), 419, 20221115, DOI: 10.1186/s13256-022-03656-5 (症例報告)

2238050

Hagihara R, Isozaki M, Kidoguchi M, Arishima H, Kikuta K: Cerebrovascular Treatment with Superselective Balloon Test Occlusion for Multiple Cerebral Aneurysms Associated with Middle Cerebral Artery Anomaly: A Case Report, NMC case report journal, 9, 319-322, 20220923, DOI: 10.2176/jns-nmc.2022-0185 (症例報告)

2238051

Higashino Y, Isozaki M, Tsunetoshi K, Komori O, Shibaiki Y, Kawajiri S, Yamada S, Akazawa A, Kidoguchi M, Kodera T, Arishima H, Inoue T, Fukushima T, Kikuta K: Factors affecting global neurocognitive status and frontal executive functions in the early stage after surgical clipping of unruptured anterior circulation aneurysms with respect to keyhole clipping and conventional clipping, Acta Neurochir(Wien), 164(8), 2219-2228, 202208, DOI: 10.1007/s00701-022-05266-y, #2.816

2238052

Yamada S, Kawajiri S, Arishima H, Isozaki M, Yamauchi T, Akazawa A, Kidoguchi M, Kodera T, Shibaiki Y, Umeda H, Tsukinowa Y, Hagihara R, Kikuta K: Prediction of Post-operative Long-Term Outcome of the Motor Function by Multimodal Intraoperative Neuromonitoring With Transcranial Motor-Evoked Potential and Spinal Cord-Evoked Potential After Microsurgical Resection for Spinal Cord Tumors, Front Surg, 9, 883832, 20220504, DOI: 10.3389/fsurg.2-2022.883832, #2.568

b. 原著論文（審査無）**c. 原著論文（総説）****d. その他研究等実績（報告書を含む）****e. 国際会議論文****(3) 和文：著書等****a. 著書****2238053**

菊田 健一郎: Dr. 菊田のキラリと見逃さない脳外術後の正常経過と異常発見, メディカ出版, 20230202

b. 著書（分担執筆）**2238054**

小寺 俊昭: 福井県の医療と脳神経外科のあゆみ: 一般社団法人日本脳神経外科学会中部支部会第100回中部支部学術集会記念誌, 第100回記念事業実行委員会, 133-134, 20220917

c. 編集・編集・監修

2238055 菊田 健一郎: イヤーノート2024, MEDIC MEDIA, 20230307

(4) 和文: 論文等

a. 原著論文 (審査有)

2238056 山内貴寛、石田翔太、松田祐貴、金本雅之、萩原峻太、月輪 悠、梅田秀人、芝池由規、木戸口正宗、川尻智士、山田真輔、磯崎 誠、有島英孝、小寺俊昭、木村浩彦、北井隆平、菊田健一郎: 膠芽腫の治療経過においてAPT imagingをどう用いるべきか, CI研究, 44(3-4), 135-145, 20230331

2238057 有島英孝、山田真輔、小寺俊昭、磯崎 誠、山内貴寛、赤澤愛弓、木戸口正宗、芝池由規、菊田健一郎: 脳表ヘモジデリン沈着症 8症例の臨床および放射線学的所見と治療の検討, 脊髄外科, 36(2), 159-167, 202208, DOI: 10.2531/Spinalurg.36.159

2238058 芝池由規、川尻智士、有島英孝、菊田健一郎: 左上小脳脚近傍の脳出血による同側味覚障害を呈した1例, 臨床神経学, 62(5), 391-394, 202205, DOI: 10.5692/clinicalneuro.62-001720 (症例報告)

b. 原著論文 (審査無)

c. 総説

d. その他研究等実績 (報告書を含む)

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

2238059 Kikuta K: Surgery for cerebral AVMs, The 9th World Congress 6th Walter E. Dandy India Educational Course, Jaipur(India), 20230120

2238060 Kikuta K: Surgery for vascular malformation, 新光医院30周年記念講演, Web開催, 20220827

2238061 Kikuta K: Surgery of complicated AComA Aneurysms, The 9th World Congress 6th Walter E. Dandy India Educational Course, Jaipur(India), 20230120

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

2238062 Kikuta K: Outcome of direct surgery to ARUBA-eligible patients with unruptured brain AVM, 10th European-Japanese Cerebrovascular Congress, Kyoto(Japan), 20221114

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

2238063 山内 貴寛、田井 克英、川尻 智士、四方 志昂、赤澤 愛弓、木戸口 正宗、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎: TSSの術後水分出入管理の違いによる血清ナトリウム値の比較, 第33回日本脳下垂体腫瘍学会, 中枢性尿崩症・周期期の電解質異常, 那覇市, 20230303

2238064 菊田 健一郎、磯崎 誠、東野 芳史、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、田井 克英、山内 貴寛、四方 志昂、川尻 智士、月輪 悠: Post-ARUBA時代におけるARUBA該当患者に対する治療方針, 第81回日本脳神経外科学会学術総会, ARUBA研究後の無症候性脳動脈静脈奇形に対する治療戦略, ハイブリッド開催, 20220929

2238065 小寺 俊昭、川尻 智士、山田 真輔、萩原 峻太、月輪 悠、梅田 秀人、芝池 由規、大岩 美都妃、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山内 貴寛、磯崎 誠、有島 英孝、東馬 康郎、飯野 哲、菊田 健一郎: 髄膜腫摘出術における外視鏡 ORBEYEの使用経験, 第27回日本脳腫瘍の外科学会, 外視鏡手術の最前線, 東京, 20221014

2238066 小寺 俊昭、山田 真輔、川尻 智士、東野 芳史、月輪 悠、萩原 峻太、田井 克英、四方 志昂、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山内 貴寛、磯崎 誠、有島 英孝、東馬 康郎、飯野 哲、菊田 健一郎: 当教室におけるorbitozygomatic craniotomy—屍体解剖による考案と継承—, 第34回日本頭蓋底外科学会, 次世代に継ぐべき頭蓋底外科と教育, 東京, 20220707

2238067 四方 志昂、月輪 悠、田井 克英、川尻 智士、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山内 貴寛、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎: 5-アミノレプリン酸(5-ALA)光線力学的診断(PDD)併用腫瘍生検術の有用性の検討, 第40回日本脳腫瘍学会学術集会, 鴨川市, 20221205

c. 一般講演 (口演)

2238068 山内 貴寛、石田 智一、伊藤 俊英、月輪 悠、田井 克英、川尻 智士、四方 志昂、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎: Dual energy CTを用いたhigh grade gliomaの診断の可能性について, 第46回日本脳神経CI学会総会, 千葉市, 20230120

2238069 山内 貴寛、萩原 峻太、月輪 悠、梅田 秀人、芝池 由規、木戸口 正宗、川尻 智士、山田 真輔、磯崎 誠、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎、木村 浩彦: 膠芽腫の治療経過においてAPT imagingをどう用いるべきか, 第45回日本脳神経CI学会総会, Web開催, 20220409

2238070 東野 芳史、月輪 悠、萩原 峻太、川尻 智士、四方 志昂、赤澤 愛弓、木戸口 正宗、山内 貴寛、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎: もやもや病における、STA-MCAバイパス術後の一過性神経症状についての後方視的検討—術前脳血管撮影との関連について—, 第81回日本脳神経外科学会学術総会, ハイブリッド開催, 20220930

2238071 有島 英孝、菊田 健一郎、小寺 俊昭、磯崎 誠、東野 芳史、山内 貴寛、赤澤 愛弓、木戸口 正宗、四方 志昂、川尻 智士、月輪 悠、萩原 峻太: 三叉神経痛に対する経皮的治療の検討, 第81回日本脳神経外科学会学術総会, ハイブリッド開催, 20220928

2238072 川尻 智士、月輪 悠、田井 克英、四方 志昂、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山内 貴寛、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎: 高齢者松果体部髄膜腫の1例, 第247回福井脳神経疾患相談会, Web開催, 20220819

業績一覧

- 2238073** 菊田 健一郎、磯崎 誠、東野 芳史、岡沢 秀彦、赤澤 愛弓、木戸口 正宗、月輪 悠、田井 克英、川尻 智士、四方 志昂、山内 貴寛、有島 英孝：動脈硬化性脳血管閉塞病変とモヤモヤ病との血行力学的変化の違い—150-PETによる定量的評価—、第52回日本脳卒中の外科学会学術集会、横浜市、20230316
- 2238074** 山内 貴寛、野宮 廣高、菊田 健一郎、山田 雅巳：膠芽腫細胞遊走におけるインポータイン $\alpha 1$ の役割の解明、第74回日本細胞生物学会大会、東京、20220629
- 2238075** 月輪 悠、磯崎 誠、田井 克英、川尻 智士、四方 志昂、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山内 貴寛、東野 芳史、有島 英孝、菊田 健一郎：くも膜下出血における腰椎ドレナージを用いたrt-PA療法の有効性について、第81回日本脳神経外科学会学術集会、ハイブリッド開催、20220930
- 2238076** 東野 芳史、月輪 悠、田井 克英、川尻 智士、四方 志昂、赤澤 愛弓、木戸口 正宗、山内 貴寛、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎：開頭クリッピング術の認知・前頭葉機能に影響を与える因子についての検討：キーホールと通常開頭の比較、第52回日本脳卒中の外科学会学術集会、横浜市、20230318
- 2238077** 月輪 悠、磯崎 誠、田井 克英、川尻 智士、四方 志昂、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山内 貴寛、東野 芳史、有島 英孝、菊田 健一郎：動脈瘤破裂によるくも膜下出血に対する腰椎ドレナージを用いたrt-PA療法の有効性について、第39回SAH/スバズム・シンポジウム、横浜市、20230316
- 2238078** 山内 貴寛、芝池 由規、川尻 智士、木戸口 正宗、磯崎 誠、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎、木村 浩彦、今村 好章：APT imagingとASL perfusion imagingを用いた病理学的腫瘍浸潤および悪性度の評価、第40回日本脳腫瘍病理学会学術集会、川崎市、20220527
- 2238079** 松田 謙、磯崎 誠、梅田 秀人、野口 善之、菊田 健一郎：経上腕/橈骨動脈アプローチでの脳血管内治療の経験、第81回日本脳神経外科学会学術集会、横浜市、20220930
- 2238080** 川尻 智士、月輪 悠、田井 克英、四方 志昂、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山内 貴寛、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：再発聴神経腫瘍に対してTranslabyrinthine approach を行った2例、第34回日本頭蓋底外科学会、Web開催、20220707
- 2238081** 四方 志昂、月輪 悠、田井 克英、川尻 智士、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山内 貴寛、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎：5-アミノレブリン酸(5-ALA)光線力学的診断(PDD)併用腫瘍生検術の有用性の検討、第18回日本脳神経外科光線力学学会、ハイブリッド開催、20221126
- 2238082** 東野 芳史、佐久間 敬宏：栄養状態が脳卒中患者の経過に与える影響—当院回復期リハビリテーション病棟での検討、第47回日本脳卒中学会学術集会、ハイブリッド開催、20220317
- 2238083** 山内 貴寛、野宮 廣高、水野 克俊、菊田 健一郎、山田 雅巳：膠芽腫細胞の遊走に対するimportin $\alpha 1$ の役割に関する研究、第22回日本分子脳神経外科学会、金沢市、20220722
- 2238084** 山内 貴寛、小笠 博義：COVID-19流行が卓球選手・愛好者の運動環境や健康に与えた影響に関する研究、第33回日本臨床スポーツ医学会学術集会、札幌市、20221113
- d. 一般講演 (ポスター)**
- 2238085** 有島 英孝、山田 真輔、川尻 智士、梅田 秀人、小寺 俊昭、菊田 健一郎：脊髄空洞症を伴ったLimited dorsal myeloschisis(LDM)の2例、第37回日本脊髄外科学会、和歌山市、20220616
- 2238086** 四方 志昂、竹内 浩明、月輪 悠、萩原 峻太、川尻 智士、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山内 貴寛、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎：コロナ禍が脳卒中診療へ与える影響の検討、第81回日本脳神経外科学会学術集会、ハイブリッド開催、20220928
- 2238087** 萩原 峻太、山内 貴寛、川尻 智士、磯崎 誠、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎、伊藤 知美、福島 麻：原発巣の治療から21年後に左後頭骨転移を認めたEwing肉腫の1例、第40回日本脳腫瘍病理学会学術集会、川崎市、20220527
- 2238088** 小寺 俊昭、川尻 智士、山田 真輔、萩原 峻太、月輪 悠、梅田 秀人、芝池 由規、大岩 美都妃、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山内 貴寛、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、東馬 康郎、菊田 健一郎：髄膜腫摘出術における外視鏡 ORBEYEの使用経験、第81回日本脳神経外科学会学術集会、ハイブリッド開催、20220928
- 2238089** 木戸口 正宗、月輪 悠、萩原 峻太、川尻 智士、四方 志昂、赤澤 愛弓、山内 貴寛、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎：血栓回収療法術前脳灌流画像としてのArterial Spin Labeling(ASL)法の有用性の検討、第81回日本脳神経外科学会学術集会、ハイブリッド開催、20220928
- 2238090** 川尻 智士、萩原 峻太、有島 英孝、月輪 悠、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山田 真輔、山内 貴寛、磯崎 誠、菊田 健一郎：特発性脊髄くも膜下出血の2例、第37回日本脊髄外科学会、Web開催、20220616
- 2238091** 木戸口 正宗、梅田 秀人、月輪 悠、萩原 峻太、芝池 由規、赤澤 愛弓、山田 真輔、山内 貴寛、磯崎 誠、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：血栓回収療法におけるArterial Spin Labeling(ASL)法による脳灌流画像の有用性の検討、第80回日本脳神経外科学会学術集会、川崎市、20211027
- 2238092** 木戸口 正宗、月輪 悠、田井 克英、川尻 智士、四方 志昂、赤澤 愛弓、山内 貴寛、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎：血栓回収療法における脳灌流画像としてのArterial Spin Labeling(ASL)法の有用性の検討、第38回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術集会、大阪市、20221110
- 2238093** 磯崎 誠、赤澤 愛弓、松田 謙、木戸口 正宗、新井 良和、荒井 大志、有島 英孝、菊田 健一郎：当施設における超高齢者に対する血栓回収療法の治療成績、第38回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術集会、大阪市、20221110
- 2238094** 山内 貴寛、松田 祐貴、金本 雅之、田井 克英、月輪 悠、川尻 智士、四方 志昂、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、木村 浩彦、岡沢 秀彦、菊田 健一郎：GliomaのFLAIR異常信号域におけるAPT imagingを用いた新たな評価、第40回日本脳腫瘍学会学術集会、鴨川市、20221204
- 2238095** 赤澤 愛弓、磯崎 誠、松田 謙、月輪 悠、田井 克英、川尻 智士、四方 志昂、木戸口 正宗、山内 貴寛、東野 芳史、有島 英孝、菊田 健一郎：ステント留置術で症状改善を認めたbow hunter症候群の1例、第48回日本脳卒中学会学術集会、横浜市、20230317
- 2238096** 赤澤 愛弓、小寺 俊昭、月輪 悠、萩原 峻太、川尻 智士、四方 志昂、木戸口 正宗、山内 貴寛、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎：髄膜腫における術前塞栓術の有用性の検討、第81回日本脳神経外科学会学術集会、ハイブリッド開催、20220928
- 2238097** 松田 謙、梅田 秀人、磯崎 誠、野口 善之、菊田 健一郎：Posterior condylar canal DAVFの2例、第52回日本脳卒中の外科学会学術集会、横浜市、20230316
- 2238098** 磯崎 誠、月輪 悠、田井 克英、川尻 智士、四方 志昂、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山内 貴寛、東野 芳史、有島 英孝、菊田 健一郎：頭蓋内血管吻合術におけるNeedle landing法の有用性について、第52回日本脳卒中の外科学会学術集会、横浜市、20230317
- 2238099** 荒井 大志、山田 慎太郎、細田 哲也、新井 良和：脳底動脈fenestrationにおける破裂動脈瘤に対して血管内手術を行った1例、第38回NPO法人日本脳神経血管内治療学会学術集会、大阪市、20221110
- 2238100** 有島 英孝、大岩 美都妃、川尻 智士、山田 真輔、梅田 秀人、小寺 俊昭、菊田 健一郎：Limited dorsal myeloschisis(LDM)の手術及び病理所見 2症例の検討、第50回日本小児神経外科学会、ハイブリッド開催、20220611

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

2238101 菊田 健一郎：4K3Dビデオ搭載型顕微鏡Orbeyeを用いたバイパス手術の経験，第101回日本脳神経外科学会中部支部学術集会，Web開催，20220409

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2238102 磯崎 誠、橋本 智哉、宇野 初二、辻 哲朗、菊田 健一郎：Isolated sinus dural AVFに対するONYXを用いたTAEの一例，第57回日本脳神経血管内治療学会中部地方会，Web開催，20230325

2238103 山田 真輔、月輪 悠、梅田 秀人、萩原 峻太、芝池 由規、川尻 智士、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山内 貴寛、磯崎 誠、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：外視鏡を用いた脊椎脊髄手術について，第101回日本脳神経外科学会中部支部学術集会，Web開催，20220409

2238104 川尻 智士、山田 真輔、有島 英孝、菊田 健一郎：大脳鎌髄膜腫に対するtranscortical approachとinterhemispheric approachの併用，第102回日本脳神経外科学会中部支部学術集会，Web開催，20220917

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

2238105 磯崎 誠：脳血管障害後の薬物療法について，丹南地区薬剤師勉強会，越前市，20221221

2238106 菊田 健一郎：脳神経外科手術テクニック～神経障害性疼痛のコントロール含めて～，第25回徳島脳血管障害カンファレンス，徳島市，20230319

2238107 磯崎 誠：脳梗塞治療について～脳外科医の立場から～，Strokeシームレス講演会in嶺南，Web開催，20220422

2238108 菊田 健一郎：脳動脈瘤手術の基礎と合併症回避のための工夫，第40回筑後・佐賀脳神経外科懇話会ビデオカンファレンス，久留米市，20220727

2238109 磯崎 誠：脳卒中の最新治療と薬物療法について，丹南地区薬剤師勉強会，福井市，20221221

2238110 菊田 健一郎：Surgery for AVM, Stroke手術手技セミナーin 近畿北陸，Web開催，20230201

2238111 磯崎 誠：内頸動脈狭窄症に対するステント留置術と抗血小板療法，Online Seminar～これからの抗血栓療法を考える～，Web開催，20221005

2238112 磯崎 誠：脳血管内治療周術期の抗血栓療法，抗血栓療法Webセミナーin福井，Web開催，20221025

b. シンポジスト・パネリスト等

2238113 菊田 健一郎、磯崎 誠、辻川 哲也、岡沢 秀彦：動脈硬化性脳血管閉塞病変とモヤモヤ病との血行力学的変化の違い—150-PETによる定量的評価—，第65回日本脳循環代謝学会学術集会，各種神経疾患と脳循環代謝，ハイブリッド開催，20221028

c. 一般講演（口演）

2238114 松田 謙、磯崎 誠、木村 智輝、梅田 秀人、野口 善之：A case of subarachnoid hemorrhage due to perimedullary AVF with a single feeder of anterior spinal artery，第29回北陸IVNR研究会，金沢市，20230121

2238115 田井 克英、月輪 悠、川尻 智士、四方 志昂、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山内 貴寛、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎：緩徐進行が予測された右脳腫瘍の1例，第249回福井脳神経疾患懇話会，ハイブリッド開催，20230202

2238116 山内 貴寛、川尻 智士、有島 英孝、奥野 貴志、菊田 健一郎：超低出生体重児に生じた脳室内出血後水頭症の1例，第38回中部神経内視鏡研究会，Web開催，20220917

2238117 月輪 悠、山内 貴寛、梅田 秀人、萩原 峻太、芝池 由規、川尻 智士、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山田 真輔、磯崎 誠、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：前頭葉嚢胞性病変の一例，第58回北陸脳腫瘍懇話会，永平寺町，20220521

2238118 川尻 智士、山田 真輔、有島 英孝、菊田 健一郎：Intramedullary neuromaと考えられた腰髄腫瘍の1例，第68回中部脊髄外科ワークショップ，Web開催，20220910

2238119 月輪 悠、山内 貴寛、田井 克英、川尻 智士、四方 志昂、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎：高齢者頭蓋咽頭腫の一例，第27回北陸間脳下垂体腫瘍研究会，ハイブリッド開催，20220827

2238120 川尻 智士、梅田 秀人、月輪 悠、萩原 峻太、芝池 由規、木戸口 正宗、山田 真輔、山内 貴寛、磯崎 誠、有島 英孝、小寺 俊昭、菊田 健一郎：内視鏡下腫瘍摘出術を行った症候性Subependymomaの1例，第37回中部神経内視鏡研究会，Web開催，20220411

2238121 川尻 智士、梅田 秀人、月輪 悠、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎：キアリ奇形1型に対する大孔減圧術後に生じた好酸性髄膜炎の1例，第69回中部脊髄外科ワークショップ，ハイブリッド開催，20230204

2238122 赤澤 愛弓、磯崎 誠、木戸口 正宗、菊田 健一郎：治療直前に症状悪化を認めた海綿静脈洞部硬膜動静脈瘻の一例，第29回北陸IVNR研究会，金沢市，20230121

業績一覧

- 2238123 山内 貴寛、月輪 悠、萩原 峻太、川尻 智士、四方 志昂、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、松田 祐貴、木村 浩彦、菊田 健一郎: APT imagingは神経膠腫の増悪と治療後変化を識別する, 第31回日本脳神経外科学会学術総会, ハイブリッド開催, 20220929
- 2238124 田井 克英、月輪 悠、川尻 智士、四方 志昂、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山内 貴寛、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎: 診断に苦慮した免疫抑制剤関連リンパ増殖性疾患の症例, 第33回福井MR研究会, Web開催, 20230311
- 2238125 川尻 智士、月輪 悠、田井 克英、四方 志昂、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山内 貴寛、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎: 認知機能低下を呈した松果体部腫瘍の1例, 第247回福井脳神経疾患談話会, Web開催, 20220819
- 2238126 小寺 俊昭、川尻 智士、山田 真輔、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎: 小さいが視力障害が強い鞍結節部髄膜腫に対する開頭術, 第38回東海頭蓋底外科研究会, 名古屋市, 20230324
- 2238127 川尻 智士、月輪 悠、有島 英孝、菊田 健一郎: 脊髄腫瘍術後のアロディニアに対して漢方薬が有効であった一例, 第30回日本脳神経外科漢方医学会学術集会, ハイブリッド開催, 20221008
- 2238128 磯崎 誠、田井 克英、月輪 悠、川尻 智士、四方 志昂、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、山内 貴寛、東野 芳史、有島 英孝、菊田 健一郎: 破裂中大脳動脈瘤の一例, 第1回北陸脳卒中の外科研究会, 金沢市, 20221217
- 2238129 山内 貴寛、萩原 峻太、月輪 悠、田井 克英、川尻 智士、四方 志昂、木戸口 正宗、赤澤 愛弓、東野 芳史、磯崎 誠、有島 英孝、菊田 健一郎: 神経膠腫に伴うてんかんに対するペランパネルの治療経験からの考察~病理組織所見を含めた検討~, 脳神経外科医のためのインターネットライブセミナー, Web開催, 20220613

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

- 2238130 磯崎 誠: 脳血管内治療と抗凝固療法, Cardio Stroke Conference in 敦賀, Web開催, 20220519

f. その他

(C) 特許等

区分	内容 (発明の名称)	発明者又は考案者
----	------------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額 (配分額)
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	特発性正常圧水頭症モデルを用いたGlymphatic systemの解析	菊田 健一郎		20200401-20230331	¥1,430,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	膠芽腫の神経好性浸潤機構を高分子ナノファイバーを用い解明し制御する医工学的研究	北井 隆平	藤田 聡	20190401-20230331	¥0
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	膠芽腫の遊走能亢進における細胞質内インボータイン α 1関連ダイナミクスの解明	山内 貴寛	山田 雅巳, 藤田 聡	20210401-20240331	¥1,300,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	Hadamard-encoded ASLによる定量的脳血流評価法に関する検討	磯崎 誠		20200401-20230331	¥1,300,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	株式会社永和システムマネジメント, 株式会社日本医学教育技術研究所	臨床教育支援システム (CESS) 汎用化に関する研究	坂井 豊彦, 安倍 博, 銭丸 康夫, 有島 英孝	20200324-20240331	¥2,940,000
共同研究	パナソニックホールディングス株式会社	パナソニックライフインフォマティクス共同研究部門	岡沢 秀彦, 山村 修, 大西 秀典, 安倍 博, 坂井 豊彦, 有島 英孝, 清野 正樹, 田中 雅人, 岩崎 博道, 稲井 邦博, 今村 好章, 松川 選佳	20220401-20250331	¥11,000,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
----	-----	-----	------	------	------

(B) 奨学寄附金

受入件数	18
受入金額	¥9,200,000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
その他の研究集会	主催者	第14回福井脳神経外科歳末研究会	20221210-20221210	福井市

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本脳神経外科コンgres	一般会員	菊田 健一郎
スバズムシンポジウム	一般会員	菊田 健一郎
日本脳神経外科学会	評議員	菊田 健一郎
日本脳腫瘍の外科学会	一般会員	菊田 健一郎
国際分子イメージング学会	一般会員	菊田 健一郎
日本脳神経血管内治療学会	一般会員	菊田 健一郎
日本神経内視鏡学会	一般会員	菊田 健一郎
日本脳卒中学会	一般会員	菊田 健一郎
日本レーザー医学会	一般会員	菊田 健一郎

業績一覧

日本頭蓋底外科学会	一般会員	菊田 健一郎
日本脳神経外科学会	一般会員	菊田 健一郎
日本脊椎外科学会	一般会員	菊田 健一郎
日本脳腫瘍学会	一般会員	菊田 健一郎
日本術中画像情報学会	理事	菊田 健一郎
日本脳卒中の外科学会	代議員	菊田 健一郎
日本脳卒中外科学会	評議員	菊田 健一郎
The Japan Neurosurgical Society	一般会員	有島 英孝
日本脳神経外科学会	一般会員	有島 英孝

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
招待・特別講演等	Neurosurgery Leaders Conference in Hokuriku	磯崎 誠
招待・特別講演等	第42回日本脳神経外科 コンgres総会	菊田 健一郎
招待・特別講演等	第58回北陸脳腫瘍懇話 会	菊田 健一郎
招待・特別講演等	第1回脳波判読セミ ナー in 福井 2022	菊田 健一郎
招待・特別講演等	Fukui Stroke Seminar	菊田 健一郎
招待・特別講演等	Pain Live Symposium in Fukui	菊田 健一郎
招待・特別講演等	第2回脳波判読セミ ナー in 福井 2022	菊田 健一郎
招待・特別講演等	新規スバスム治療薬ピ ブライツKick Off Meeting in Fukui	菊田 健一郎
招待・特別講演等	Migrain Web Seminar in Fukui	菊田 健一郎
招待・特別講演等	第30回日本脳神経外科 漢方医学会学術集会	菊田 健一郎
招待・特別講演等	抗血栓療法Webセミ ナー in 福井	菊田 健一郎
シンポジウム等	第81回日本脳神経外科 学会学術総会	菊田 健一郎
招待・特別講演等	第27回日本脳腫瘍の外 科学会	菊田 健一郎
招待・特別講演等	ACNS Webinar	菊田 健一郎
一般講演 (口演)	北陸脳卒中の外科研究 会	菊田 健一郎
一般講演	福井SAHネットワーク Expert Meeting	菊田 健一郎
招待・特別講演等	Stroke-Oncology Seminar in Fukui	菊田 健一郎
招待・特別講演等	STROKE2023	菊田 健一郎
招待・特別講演等	Pain Live Symposium In Fukui～中枢性神経 障害性疼痛～	有島 英孝
一般講演 (口演)	第102回日本脳神経外 科学会中部支部学術集 会	磯崎 誠
一般講演 (口演)	第57回日本脳神経血管 内治療学会中部地方会	磯崎 誠
一般講演 (口演)	第58回北陸脳腫瘍懇話 会	山内 貴寛
一般講演 (口演)	第27回北陸間脳下垂体 腫瘍研究会	山内 貴寛
一般講演 (ポスター)	第40回日本脳腫瘍学会 学術集会	山内 貴寛
一般講演 (口演)	第2回片頭痛診療スキ ルアップセミナー	川尻 智士

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長 (主査)・委員 の別	氏名	査読編数
Journal of Stroke & Cerebrovascular Diseases	査読	委員	菊田 健一郎	2
Operative Neurosurgery	査読	委員	菊田 健一郎	2
Neurosurgery	査読	委員	菊田 健一郎	4
Neurologica- Medicochirga	査読	委員	菊田 健一郎	8
Frontier Neurology	査読	委員	菊田 健一郎	2
脳神経外科ジャーナル	査読	委員	菊田 健一郎	3

(E) その他